



き ず な



～一致団結～

## みんなががんばった校外学習

みんなの日ごろのがんばりが雨雲を寄せ付けず良い天候のもと野外活動を行うことができました。途中バケツをひっくり返したような雨が降りましたがすぐに晴れて良かったですね。

どの班も事前学習をしっかりと取り組んだ成果が表れ、「おいしいカレー」ができたようです。火おこしの班では、まきの割り方や、火のつけ方など、日ごろの生活では経験できない話を聞く機会になりました。着火剤として、持って行った「新聞ボール」「牛乳パック」「廃材」は大活躍でした。調理班では、飯盒を使用してのご飯の炊き方や、野外でのカレーの作り方の説明があり、こちらも貴重な話を聞く機会になりました。説明が終わるとどの班も一斉に作業が始まりました。火のつけ方がわからなかったり、野菜の切り方がわからず班員と「この切り方でいいの?」「この形の野菜は、家で見たことがない」など、試行錯誤している様子がありました。こういう姿に成長を感じています。今までは、自分の知識の中で解決方法を考えていたと思います。今では、周りに聞く余裕ができたのか、今考えられるベストを自分たちで考えられるようになったのは、日ごろの成果の表れだと思います。

金曜日の校外学習は自己評価すると何点でしたか?前日指導で言われた内容をどれだけ意識して取り組むことができましたか?この「意識して取り組む」ことが大切です。自分で考えて行動することに意味があります。考えることで深みが生まれ、次につながります。先生に言われたことだけをやるのではなく、それ以上の何かを考える想像力、失敗を恐れない行動力を身に付けられるとさらにみんなの生活は充実したものになります。

続いて、伊藤先生がおっしゃっていた「安全」は、どれくらい意識できましたか?私が乗ったバスでは、運転席のところに「安全は、全てにおいて優先する」と書かれていました。今回大きなケガが生徒だけでなく、先生方やスタッフの方にでなかったのは、本当に良かったことです。安全に関しては、校外学習だから意識するのではなく、日ごろの生活でも意識しなくてはなりません。意識するために、余裕をもって生活を送りたいものです。ギリギリで生活していると目先のことに集中しがちです。

今回の校外学習では、協力することの大切さやきまりを守る大切さなど様々なことを実感できたと思います。また、個人の事情を優先した結果どうなるかを知ることができました。この経験を無駄にしたいけません。これからのみんなの学校生活が変化するきっかけになったと思います。

## 食品ロス?何のこと?

校外学習では、絆を深める以外に「食品ロス」について考えることになっていました。班でどれくらいの残菜がありましたか?「もう食べられません。」「お腹いっぱいです」という声があったので、様子を見てみると、飯盒や鍋がからっぽの班が多かったです。この日は、みんなよく食べることができました。

昨日の給食は、変化がありましたか?食缶に戻す量は減りましたか?食缶に戻す=廃棄すると前日指導で確認しましたよね?残念なことに戻している様子がありました。この部分をよく考えてほしいです。意識を変えましょう。以前、苦手なものを食べるために鼻をつまんで食べている人を見ました。マナーとしては良くありませんが、がんばって克服しようとしている姿に好感をいただきました。校外学習であれだけのがんばりができるみんなです。期待しているのでがんばりましょう。

### ～校外学習写真特集～



～調理班の説明～



～まき割班の説明～



～調理中①～



～調理中②～



～配膳中～



～まき割中～

～保護者の皆様～

校外学習の写真については、後日インターネット販売する予定になっています。詳細につきましては、後日お子さんを通じてお知らせします。